

Satellite Square

「InterBEE2019」と「新 4K8K 衛星放送 1 周年記念セレモニー」

神谷 直亮

今回は、11月13日から15日まで幕張メッセで開催された「InterBEE2019」と11月28日に千代田放送会館で開催された「新 4K8K 衛星放送 1 周年記念セレモニー」についてレポートする。

「InterBEE2019」

掲題のコンベンションについては、すでに本誌12月号で詳しいレポートがなされているので参照願いたい。本稿では、筆者が特に注目した「8K」「5G」「衛星通信」の3分野に触れたいと思う。

8Kに力を入れていた代表的な出展者は、NHK、アストロデザイン、ソニーだ。

NHKは、最先端のディスプレイを使用して多彩な再生デモを行って来場者を魅了した。1種は、88インチ120Hz 8Kシート型有機ELディスプレイだ。LGディスプレイとアストロデザインとの共同開発というこのディスプレイで上映されたのは、「103回日本陸上選手権」、「95回日本選手権水泳競技大会」、「ラグビー・ワールドカップ日本大会」のハイライトである。2種目の再生デモには、ソニーの95インチテレビを1台、シャープの85インチを2台並べて行われた。95インチ8Kテレビについては、「ソニーが中国で先行販売しているもので、日本ではまだ発売されていない」とコメントしていた。再生されたコンテンツは、「国宝 法

隆寺」で、8Kシート型ディスプレイで上映された躍動するスポーツコンテンツとは非常に対照的であった。3種目は、丸めて持ち運びできる30インチフレキシブル有機ELディスプレイで、4K映像を流しながら実際に目の前でディスプレイを巻き上げたり下ろしたりして見せた。シャープとの共同開発品というこのディスプレイは、厚さ0.5mmとのことであった。

アストロデザインは、250インチの大スクリーンでイマジカ・ロボットが撮影したという「東京ガールズコレクション2019」の華やかな映像を上映した。投射には、37,000 ISOルーメンを誇るDLPプロジェクター「INSIGHT Laser 8K」が使われていた。

ソニーは、特製のCrystal LEDディスプレイシステムで、同社が主催したハワイアンオープンゴルフの8K映像を上映して来場者を釘付けにした。この他、NHRA (National Hot Rod Association) が開催したドラッグレースの映像も見ものであった。

今回の会場では、8Kカメラソリューションの展示とデモも見応えがあった。主なものを挙げると、ソニーの「UHC-8300」、パナソニックの「AK-SHB810」、日立国際電機の「8K-UHD8060B」、アストロデザインの「CM-9010-B」、池上通信機の「SHK-810」ということになる。さらに、NHKは、

ワイヤレス8Kカメラを公開した。

新4K8K録画機も注目を集めた。パナソニックの「DRM-4W400」（2019年7月発売）、シャープの「4B-C20BT3」（2019年10月発売）、ソニーのダブル録画機能付き「BDZ-FBT4000」（2019年11月発売）の3種である。

8Kのアプリケーションの拡大にも目を見張らせるものがあった。アストロデザインは、「8K x 3D x Interactive」コンテンツの上映、「8K VR音楽イベント」の紹介、「16眼マルチスペクトラル8Kカメラ」によるデモなど、幅広い用途を紹介して同社の実力を誇示した。

NHKテクノロジーズは、8K 3D顕微鏡手術映像で来場者の目を引いた。説明員によれば、「脳動脈瘤クリッピング」の実写映像とのことであった。8K 3D液晶モニターは55インチで、メガネは山本光学製「YF-800S」が採用されていた。

将来の8Kコンテンツの普及に欠かせない次世代映像符号化方式VVC (Versatile Video Coding) のデモも脚光を浴びた。HEVCとVVCの比較デモを行ったのは、NTTとNECだ。ソフトウェアソリューションベースによる35Mbps～5.4Mbpsの範囲のデモで、熱心に見入っている来場者が多かった。

5Gのプロモーションが「InterBEE2019」でどのような形で行われ



写真1 NHKは、88インチ120Hz 8Kシート型有機ELディスプレイで躍動するスポーツコンテンツを上映して来場者を魅了した。



写真2 NHKは、30インチフレキシブル有機ELディスプレイを初出展し、巻き上げ巻き下ろしを実施して来場者の注目を集めた。

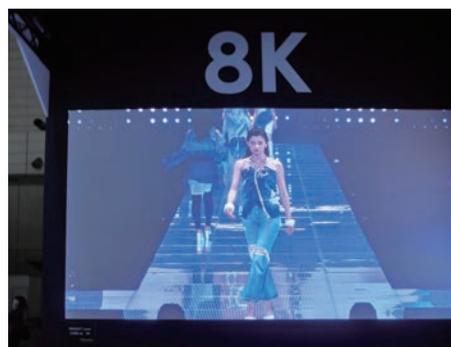


写真3 アストロデザインは、大スクリーンで「東京ガールズコレクション2019」の華やかな8K映像を上映して脚光を浴びた。



写真4 ソフトバンクは、5Gを活用した8K MMT方式による伝送実験の様態を披露した。

るのかも興味の対象であった。

今回の会場には、ソフトバンクと楽天モバイルが実力を誇示していた。ソフトバンクは、5Gを活用した8K MMT方式による伝送実験の実績を披露した。コンテンツは、京都の大江能楽堂で公演された「土蜘蛛」で、「ライブ配信を試みて成功した」という。楽天モバイルは、NHKテクノロジーズと共同で、5G無線伝送を活用した8Kストリーミング配信のデモを実施した。都内のスタジオから幕張メッセまでの伝送であったが、8Kスクリーンで高精細リアルタイム映像を確認することができた。

衛星通信関連の今回の出展者は、エーティコミュニケーションズ、マウビック、松浦機械製作所、田中電気の4社であった。

エーティコミュニケーションズは、軽量を誇る「Cobham 8100」アンテナを搭載した日産エルグランドベースの衛星中継車を目玉にして出展した。ブースの担当者によれば、「インマルサットのKaバンド・グローバルエクスプレスサービスに対応できる中継車」という。同社のブースでは、この他、初出展となるSat-Lite製「Model1028」可搬局（アンテナ直径1m）、鋭意売込み中の「Satcube」超小型平面アンテナも紹介された。「Satcube」については、「2020年4月からスカパーJSATの衛星を利用するVSATサービス（IP映像伝送サービス）を始めることになった」と語っていた。マウビックは、Vislink製可搬型地球局「Mantis MSAT」やNewtec製衛星通信モデム「MDM6100」と「MDM6000」、マルチキャリア・ゲートウェイ「MCX7000」など多彩な製品でブースを飾り熱心に売っていた。

松浦機械製作所は、スカパーJSATのEx-



写真5 エーティコミュニケーションズは、Sat-lite社の可搬局を初出展して関心と呼んだ。

bird サービス用に開発した可搬型地球局を紹介した。すでに10局納入済みという。

田中電気は、レドーム・自動追尾機能付きSNGアンテナ装置を目玉にして出展した。報道中継に最適なこのアンテナの直径は1.2mで、Kuバンドに対応する。通信用ではないが、もう一社ALEがブースを構えて、同社が開発した小型衛星を披露した。この衛星の特色は、高度400kmに打ち上げて4色（白、オレンジ、青、緑）の流れ星を地上200kmの範囲で見られるようにするという変わり種だ。衛星の打ち上げについては、12月6日にElectronロケットで行うとのことであった。

「新4K8K衛星放送1周年セレモニー」

放送サービス高度化推進協会が主催する「新4K8K衛星放送1周年セレモニー」は、11月28日に東京・紀尾井町の千代田放送会館で開催された。

開会の挨拶に立った同協会の福田俊男理事長は、「4K8K受信機のラインナップが218万台に達した。ピュア4Kへの取り組みも進んでいる。総合的に態勢が整ってきたと言って良い」と述べ、順調に1周年を迎えることができたことと結論付けた。

その後発表された新4K8K衛星放送視聴可能機器の10月末累計によれば、新チューナー内蔵テレビ



写真6 「新4K8K衛星放送1周年セレモニー」には、業界の関係者が勢ぞろいした。

が1,428,000台、外付け新チューナーが214,000台、新チューナー内蔵STBが542,000台に達している。出荷台数の推移を見ると、6月から10月にかけて出荷が急激に伸びた。例えば、新チューナー内蔵テレビの出荷は、1～5月が月平均68,000台だったのに対し、6～10月は173,000台だ。6月から好調に推移し始めた要因としては、消費税増税前の駆け込み需要と盛り上がりを見せたラグビー・ワールドカップの需要が考えられる。もう一つの要因は、4月からLG電子が、7月から船井電機が、11月からライオンが発売を開始し、価格的にも魅力が増している。今後の見通しについては、12月の年末商戦への期待、オリンピック・パラリンピックを目前にした特需などが考えられるという。

なお、2年簡に渡り4K8K推進キャラクターを務めた深田恭子が、今回の1周年セレモニーの終了と共に退任することになり、福田理事等から功績をたたえる感謝状が贈呈された。

Naoakira Kamiya
衛星システム総研 代表
メディア・ジャーナリスト

SWE DISH

ニッサン新エルグランド4WD
5名定員
1.2m径・自動捕捉アンテナ搭載
車高2.2m以下（地下駐車場可）
3.6 KVA NMG アイドリング運用
水圧エコ・ポール4m 搭載
強化サスペンション
国内（100V）海外（240V）対応
IPコントロール
ハイビジョン映像伝送
運転席からワンマンオペレーション

SMART SNG
HD TV, 3D TV and IP OVER SATELLITE. ECO OPERATION

スマート・サテライト・ニュース・ギャザリング

<http://www.bizsat.jp>



設計・製造・衛星通信のことなら
エーティコミュニケーションズ株式会社
TEL: 03-5772-9125

AT Communications k.k.